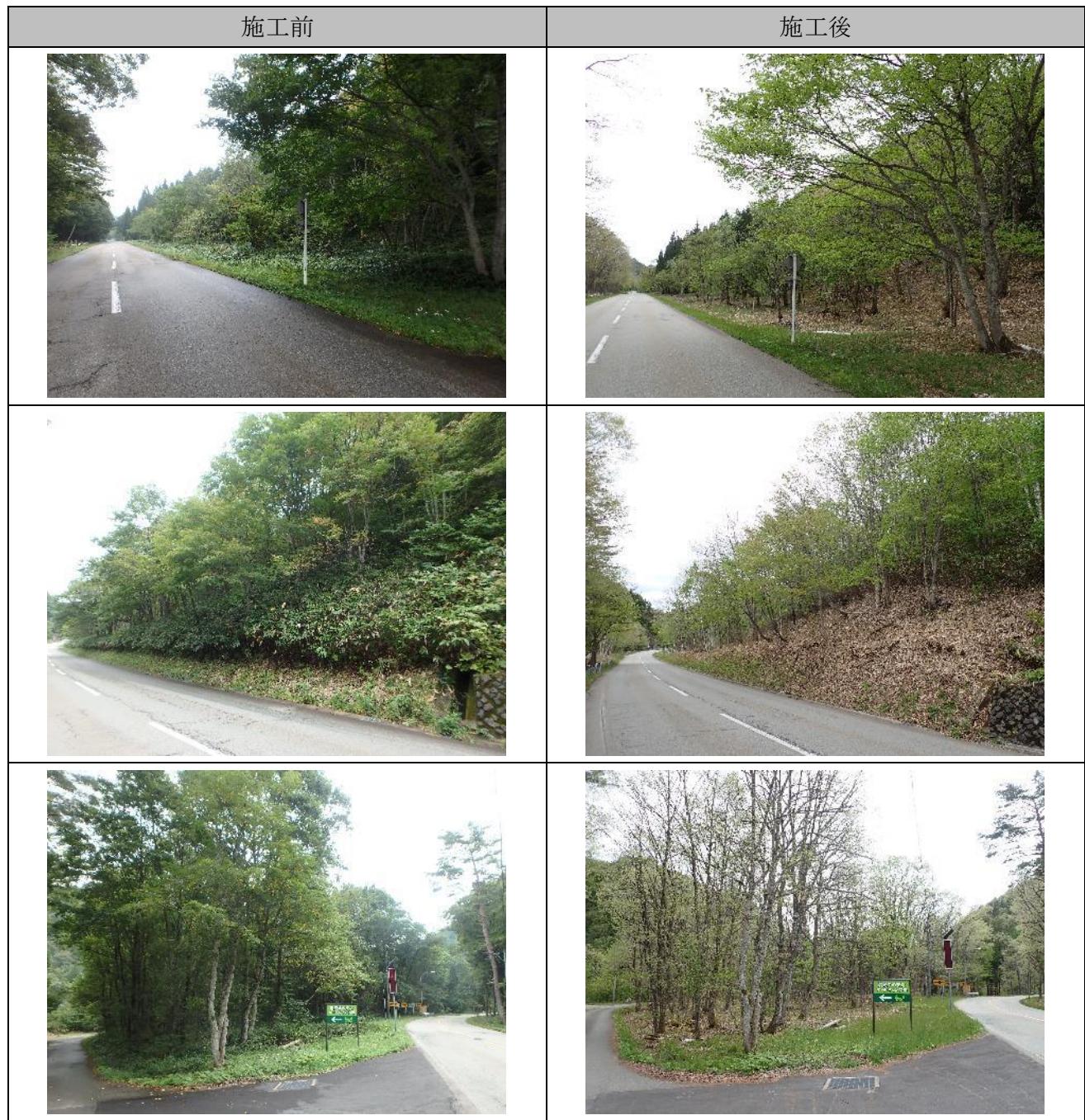


観光景観林整備事業効果検証シート

市町村名	高山市	担当課名	清見支所基盤産業課
事業年度	令和元年度		
実施箇所	高山市清見町巣野俣、大原地内の私有林		
観光道路名	飛騨美濃せせらぎ街道		
目標とした森林の姿	当該街道は、平成26年に発生した豪雨、豪雪により枯損木等により景観が悪化したことから、カエデやブナ等の景観木が際立つよう不要木を除去し、道かららせらぎや山裾が見通せ、快適にドライブや自然散策が楽しめる景観上美しい森林を目標とする。		
施業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・不用木の除去（除伐・間伐および伐採木等の林内整理を含む）17.79ha ・景観形成のための植栽 2.69ha ・伐採木等の搬出 6.69 m³ 		
整備のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・地元団体や専門家の意見要望を取り入れ整備を実施 		
区域図	<p style="text-align: center;">事業箇所</p> <p>西ウレ峠</p> <p>高山市街 ←</p> <p>おおくら滝 森林公園</p> <p>トキヤンプ場 すのまたオー</p> <p>バスカル清見 道の駅</p> <p>坂本トンネル → 郡上市</p>		
関係者の意見 (地元の意見等)	<ul style="list-style-type: none"> ・街道沿いの視界がすっきりしてよい（地元住民） ・計画している全線の森林を、できる限り早く整備してほしい（地元住民） ・当該事業は、森林所有者や観光客等すべての人に森林整備の重要性を伝えることができるよい事業である（地元住民） ・今回整備した森林内の遊歩道を早く復旧してほしい（地元住民） ・間伐材は林内集積せず、有効利用のため搬出したほうがよい（地元住民） ・さっぱりしたことにより、集積した丸太・枝葉が目立つ（地元住民） ・もみじをもっと植栽してほしい。（地元住民） ・平成26年度以降、街道の利用客が減少しているので、整備したことをもっとPRして誘客につなげてほしい。（地元団体） 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法面については、県土木事務所と協議し進める。 ・伐採木等について、収入が見込める材は搬出したが、収入が見込めない材は林内集積しているため有効活用について検討する。 ・森林所有者の特定が行えない箇所がある。 		
備考			

【写真】施工種：不用木の除去（除伐・間伐および伐採木等の林内整理を含む）



【写真】施工種：左：景観木の植栽、右：伐採木の搬出

